



小学生必見！ 2024年度版 入試のポイント

国語

出題内容

出題内容は例年通り「説明的文章」「文学的文章」「言語事項」から出題

どんな力を問う問題？

- 1 国語の**基礎力**（漢字・言語・文法など）
- 2 文章の内容を**読み取る力**
- 3 設問に対して広い範囲から**必要な情報を集め**、適切な語句を用いて**表現できる力**
- 4 文章の内容や意図を読み取り、それを踏まえて**自分の考えを表現する**
- 5 文章を読んで、登場人物の置かれた状況や立場からその**言動について考える力**

ポイント

記述問題も多いので、記述できる力も付けておく必要があります。

算数

出題内容

「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の4分野から出題

どんな力を問う問題？

- 1 **基礎計算**ができる力
- 2 **基本的な性質や公式**を理解し覚えていて使える力
- 3 **図や数**をよく観察して**規則や性質**を発見し、それを用いて問題が解決できる力
- 4 問題を正確に読み取り、**何が問われているかを理解**し、適切な解答が出来る力
- 5 グラフを活用し、具体的な**数量の変化を読みとる力**

ポイント

解答用紙の（解）の欄には、途中の計算や図など考え方や解き方を書けるようにしていますので、**途中のプロセスを表現できるようにしておきましょう。**

社会

出題内容

「地理・歴史」の2分野からの出題と若干の「時事問題」を出題

どんな力を問う問題？

出題は、教科書を大きく逸脱するものではなく、いわゆる難問・奇問はありませんが、「**知識を問う問題**」「**資料を読み取る問題**」「**思考・判断を試す問題**」等さまざまです。問題ごとに、「受験生のどんな力を見たいか」を明確にして出題するように心がけています。

ポイント

受験生の力を丁寧にみる事ができるよう、正解にたどりつくまでのプロセスを問う問題のほかに基本的な用語を問う問題も多くありますので、地理分野では、**地図やグラフ**、歴史分野では、**年表や写真資料を活用した復習**をしっかりとっておきましょう。

理科

出題内容

教科書の内容を「物理」「生物」「化学」「地学」の4つの分野に分け、それぞれの分野から1題ずつ出題

どんな力を問う問題？

いずれの問題も、実験や観察に関する図やグラフなどの資料と、それに関する質問から構成しています。教科書の内容から大きく逸脱するような内容は出題していませんが、教科書内で発展やトピックになっているところは多少含まれています。

- 1 **基礎知識**の理解
- 2 **現象のイメージ化**
- 3 **実験・観察結果の読み取り**
- 4 日常に起こる現象の**科学的思考による考察**
- 5 文章や図による**根拠や考察の表現**

ポイント

上記の力を試す問題を、評価基準をシンプルにした形で出題しておりますので、**計算力や記述力・グラフや作図などの力もつけておきましょう。**

英語

出題内容

英語科は、英語でのコミュニケーション力を問うものを出題
難易度は英検4級程度です。

すべて選択肢の中から答えを選ぶ形式です。単語や英文を書かせる問題はありません。半分がリスニング、半分が筆記の問題で、配点もほぼ半々で出題予定です。なお、リーディングの長文問題の長さは200語～250語程度で、本文の概要が正しく読み取れているかを問う問題となっています。

ポイント

今年度もこれまで通り、英語検定4級程度の選択問題の出題を考えていますが、出題の方式が変わることがあっても入試で問いたい英語の力は変わりませんので、**本校の入試や英検の過去問を中心にさまざまな問題にチャレンジしてください。**